

<部活動案内>競技スポーツ部

1 目的

- ・運動に興味や意欲をもち、主体的に取り組む態度を養う。
- ・部員同士が同じ目標を共有することで、協調性、責任感、連帯感、自主性などを育み豊かな人間関係を築く。
- ・各種の大会に参加する経験を通して、積極的に社会参加する意欲を育てるとともに、生涯にわたって運動に親しむ態度を育てる。
- ・活動に対し安全を意識して取り組む態度を養う。

2 活動内容

- ・各種の大会に向けて、生徒の興味・関心や特性を考慮して以下の競技に取り組む。
主としてサッカー、フライングディスク、バスケットボールとする。また、陸上競技、駅伝など大会に応じて活動する。

3 対象生徒

- ・中学部・高等部の生徒で、本人が部活動への参加を希望し、保護者の承諾を得たもの。
- ・活動に意欲的に参加できる者。
- ・毎回、部活動実施日に参加することができ、保護者等の迎えが可能、または自力通学者。
(放課後デイサービスを含む送迎者については、保護者に依頼された者で、事前に身元の確認ができた者に限る。)
- ・身辺処理や移動、危険回避など教師の付き添いなしで常時一人で参加できる者。
- ・部員同士で適切な意思疎通を図ることができ、一斉指導における教師の指示を理解して活動できる者。
- ・団体競技やゲームのルール、道具の扱いを理解し、安全面に気を付けて活動できる者。
- ・活動における準備や片付けなどを進んで行うことができる者。
- ・学校生活管理指導票に運動制限があり、または、部活動への参加に(禁)と書かれている生徒については参加を認めない。

4 入部までの流れ

- ・部活動の参加希望が出た生徒に「入部申請書」を配付し、提出後に見学・体験を開始する。
体験は5回とし、担任も参観する。対象生徒に記載されている内容に基づき、体験の様子を観察し、担当者、担任、学年職員で入部について検討した上で決定する。
※前期、後期で1回ずつチャレンジできる。
- ・体験中保護者は2回以上参観することが望ましい。
※体験をしたから入部できるとは限りません。
- ・入部が認められた生徒は「入部許可書」をもってお知らせをする。
- ・1年生については、2学期(9月以降)から体験を開始する。
- ・年度途中の入部希望も可能である。

5 退部の手続き

- ・退部申請書を提出し、学校で協議、審査して退部の可否を決定する。
- ・部活動指導者が競技スポーツ部の目的に準じた活動ができないとみなした生徒は、学部会等で協議し、退部させることができる。
- ・2つの部への重複入部はできない。

6 活動日時

- ・火曜日、木曜日、金曜日の週3日 15：00～16：00
- ・その他必要な日
- ・感染拡大の状況によっては、活動を中止する場合があります。

7 指導者

- ・競技スポーツ部担当職員が中心に指導する。

8 活動場所

- ・本校体育館、グラウンド

9 経 費

- ・大会参加費、交通費等、必要が生じた場合は臨時集金する。

10 事故（けが）等への対応

- ・独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付の適応をもってあたるが、個人でA I G保険などに加入することが望ましい。

11 その他

- ・体育館で活動する際には、常時換気を行い生徒同士の間隔を十分とって活動をする。
- ・活動後は手洗い、手指の消毒を行う。